$\bigcirc$
$\mathcal{L}$
加
空
業
孜
177
٧-
関
す
Ź
◎航空業務に関する日本国と
꾸
<b>坐</b>
玉
と
_
7
1
ュー
•
ジ
・ジーランド
÷
1
/
F
と
$\sigma$
崩
וח
V)
劢
定
(O)
仕
丰
衣
()
-との間の協定の付表の修

正に関する交換公文

ニュー・ジーランドとの航空協定付表修正取極	(略称)
	・ジーランドとの航

五二 ジ 示第六	日本側書簡	付表	ニュー・ジーランド側書簡一五四一	目 次 ページ			(外務省告示第六〇〇号)	平成 元年十二月 二日 告示	平成 元年 十月 三十日 効力発生	平成 一元年 一寸 三十日 ゼンエンコンコ
----------	-------	----	------------------	---------	--	--	--------------	----------------	-------------------	-----------------------

## 航空業務 に関する日本国とニュー・ジー ランド ۲ の間 の

### 協 定 の 付 表 3の修 正に 関する交換公文)

#### = J. 1 ジ ì ラ ン ド 側 書 簡

(訳文) 議 τ 関 + ニュ 1 ・ て並 ì に言及す し千九百 八日にオ 書簡をもっ ランド |びに千九百八十 ジ . 日 る光栄を有 t 八十七 ーランド τ クランド 本国と 啓上 四 い で署 及び日本国 九年五月十 の 月七日及 たします。 ŧ 間 す。 の 名され 協定 び八日にク (以下 た航空業 の 一日及び 本 航空当局 大臣は、  $\tilde{+}$ 務 1 協定」と 千 1 の 二日に東京にお に に関す 九百 間 ンズ で タウ 行 റ い るニュ う。 +わ シに 'n 年 1 た 協 お に 月 W

条 1 の 本 大臣 規 ジーランド政 /定に従 は、 前 記 協定 府に代 の協 議 の 付表が次のように代において到達した了 わ って提案する光栄を有し わるべき旨をニ 解及び協定第 ま す。 十六 ュ

"Agreement").

#### 付 表

1 向 드 그 に運営す に 特 = 定 ٦ ١ • Ì される る路線 ジー ジョ 東 ランド 南アジ ランド Ø ア及 内 の 又は二以上 び 地点 (又は) ı ナンディ、 の 指 南太平 定航空企業が 香 洋 1港並 へ オ びに ì 両 ス ۲ 後 方

=

ے ا •

ジーランドとの航空協定付表修正取極

# (New Zealand Note)

Wellington, 30 October, 1989

Excellency,

January 1980 (hereinafter referred Japan for Air Services signed at Auckland on 18 concerning the Agreement between New Zealand and aeronautical authorities of New Zealand and Japan 1987 and in Tokyo on 11 and 12 May 1989 between the consultations held in Queenstown on 7 and 8 April have the honour to refer to to as

Agreement be replaced by the following: Government said consultations and Article 16 of the Agreement, now have the honour to propose, on behalf Pursuant to the understanding reached at 0f New Zealand, that the Schedule to the

## Schedule

other points in Southeast Asia and/or in South Points the designated airline or airlines of New Zealand: Routes to 'n New Zealand be operated in both directions by Nadi, Hong Kong and two

## 五四一

合 ij 意される日本国内の一地点 ァ を含 む。 内 の他 の二地 点 1 東京及び(又は) 後に

注 1 7 ニラ、 東 南アジア内 バ ンコッ の ク、 地 点は、 クアラ・ランプー 別段の合意がな ル、 い 限 シンガ り、

ボ ール及びジャカルタに限られる。

注 2 ことを認 に合意される日本国内 東京 ì められる。 の ジーランド 直前 及び(又は の の一又は二以 地点を経由して運航す 直後 上の の地点と 指定航空企 して後 る

往 3 運 は、 ついて運輸権を行使することを認められ = 航業務 地 В ì 1本国 点 だとの に ジー おいて、 の一又は二以上の指定航 間 . ラ ンド のストップ 東京と後 の一又は二 オー に合意される日 ・ヴァ 以上 1 空企業と の 指 を行う旅 定 航 本国 の共 空

2 路 線 日本国 1本国 の一又は二以上の指定航空企業が両方向に運営する 内 地 -1 ・ 並 び に後に特 定 さ

日

の

点

ı

ナンディ、

シド

Pacific including Australia to later. Tokyo and/or a point in Japan to be agreed upon þe specified later -

Notes: : Points in Southeast Asia shall be

Lumpur, Singapore and Jakarta unless limited to Manila, Bangkok, Kuala

otherwise agreed

2. The designated airline or airlines of and/or immediately after Tokyo upon later as a point immediately before through a point in Japan to be agreed New Zealand shall be allowed to operate

ω designated airline or airlines of Japan. point in Japan to be agreed upon later stopover passengers between Tokyo and a New Zealand shall be allowed to exercise The designated airline or airlines in the joint services with the traffic rights for its or their own

the designated airline or airlines of Japan Routes to be operated in both directions by

Points in Japan - Nadi, Sydney and two other points

1 ħ する東 クランド 南アジア及び(又は) 及び(又は)クライスト 南太平 チ -洋内 p 一の他 1 チ の 二 地 点 1 才

注 香 ンガ 港、 東 南アジ ボー 7 ラ、 ル ァ 及びジャ 内 バ の ンコ 地 点 カルタに限られる。 ッ は、 ク、 别 ク 段の合 アラ・ラン 口意が な プー い 限 ル、 ŋ

注 2 スト る。 ランド Н チ 本 国 の þ 直 の ì 一前及 チ 一又は二以上の指定航空企業は、 を び 経由し (又は) て運航することを認めら 直後の地点としてクライ オ Ì ħ

注 3 て運輸権を行使することを認められる ジョ 航 チ H ِ ک 業務 本国 ランドの だにお 間 の一又は二以上の指定航空企業は、 ス 一又は二以上の指定航空企業 ١ て、 'n プ オ オ 1 1 クランド ヴ 7 ì を行う旅 ح クライ へ と の スト 客につ = 共同 r

H 協 すべ れば 定業務 することができる。 い ず て な ħ 5 の ŧ の 飛行に当たり ないが、 締約国の一又は二以 当 該 **以締約国** 当該 当該指定航空企業の 路 の領域 線上の 内 上 他 の 一の指 の 地点 完就 地 点は、 を 空企業 そ 選択によって の い ず が 起点とし . 提 供 の す 又 な 省 る

3

in Southeast Asia and/or in South Pacific to be specified later - Auckland and/or Christchurch.

Notes: 1. Points in Southeast Asia shall be limited to Hong Kong, Manila, Bangkok, Kuala Lumpur, Singapore and Jakarta

unless otherwise agreed

 The designated airline or airlines of Japan shall be allowed to operate through Christchurch as a point immediately before and/or immediately

after Auckland.

- 3. The designated airline or airlines of Japan shall be allowed to exercise traffic rights for its or their own stopover passengers between Auckland and Christchurch in the joint services with the designated airline or airlines of
- 3. The agreed services provided by the designated airline or airlines of either Contracting Party shall begin at a point in the territory of the Contracting Party, but other points on the route may at the option of the designated airline be

New Zealand.

更に、 前記 の提案が日本国政府にとって受諾 し得

本大臣

は、

日に効力を生ずることを提案する光栄を有します。 : 両国政府間の合意を構成し、 ものであるときは、 この書簡及び受諾を表明する閣下の返簡 その合意が閣下の返簡の日付 の

本大臣は、以上を申し 進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向

か

って敬意を表します。

千九百八十九年十月三十日にウェリントンで

ニュー・ジーランド

対外関係貿易大臣兼外務大臣臨時代理 マイク・ムーア

ニュー・ジーランド駐在

日本国特命全権大使 大塚博比古閣下

omitted on any or all flights."

Government of Japan, I have further the honour to Ħ the above proposal is acceptable to the

the two Governments, which shall enter into force acceptance shall constitute an agreement between Excellency's Note in reply indicating such propose that this Note together with Your

on the date of Your Excellency's reply.

I avail myself of this opportunity to renew to

consideration.

Your Excellency the assurances of my highest

(Signed) Mike Moore Minister of External Relations and Trade and Acting Minister of Foreign Affairs

and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary to New Zealand

Mr. Hirohiko Otsuka

(日本側書簡)

(訳文)

の 書簡に言及する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。 本使 は、 本 日付け の関下の 次

= 3 Ì ジ Ì ラ ン ۴ 側 書 簡

びこの返 の日付の 提 本 使は、 案を受諾する B 簡 に効力を生ずることを確認する光栄を有します。 が 更 両国 に、 |政府間 旨 日 本国 を関下 の 政 に通報す 府 合意を構成 が = ュ る ì V ٢ . ٤ ジ そ ŧ 1 に、 ラ の合意 ンド 閲 政府 下 がこの返 の 書簡及 の 前 簡 記

っ て敬意を表します。 本使は、 以上を申し 進め るに際し、 ここに重ねて関下 ・に向 か

・九百八十九年十月三十日にウェリントンで

= ー・ジーランド駐在

日本国特命全権大使 大塚博比古

ニュー・ジーランド

対外関係貿易大臣兼外務大臣臨時代理 マイク・ムーア閣下

ニュー・ジーランドとの航空協定付表修正取極

(Japanese Note)

Wellington, 30 October, 1989

Excellency,

Excellency's Note of today's date, which reads as have the honour to refer to Your

follows:

"(New Zealand Note)"

Governments, which shall enter into force on the Note shall constitute an agreement between the two to confirm that Your Excellency's Note and this above proposal of the Government of New Zealand and Excellency that the Government of Japan accepts the I have further the honour to inform Your

consideration Your Excellency the assurances of my highest

avail myself of this opportunity to renew to

date of this reply.

and Plenipotentiary of Japan to New Zealand

(Signed)

Ambassador Extraordinary Hirohiko Otsuka

Minister of External Relations and Trade and Acting Minister of Foreign Affairs Hon. Mike Moore

五四五

(参考)

この取極は、昭和五十五年に発効したニュー・ジーランドとの航空協定(昭和五十五年二国間条

約集及び条約集第三二一四号参照)の付表を修正するものである。